
ジオ・ラボ ネットワーク通信 2020.11 第65号

全国地質調査業協会連合会 ジオ・ラボ ネットワーク事務局：協同組合土質屋北陸

- ・北海道土質試験協同組合
- ・協同組合土質屋北陸
- ・関東土質試験協同組合
- ・中部土質試験協同組合
- ・協同組合関西地盤環境研究センター
- ・協同組合岡山県土質試験センター
- ・協同組合島根県土質技術研究センター
- ・協同組合広島県土質試験センター
- ・宮崎県地質調査業協同組合

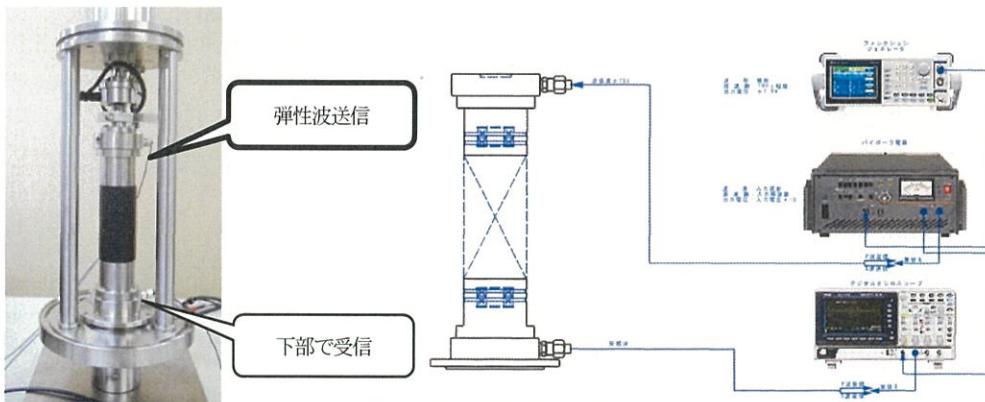
なお、記事に関するお問い合わせは各組合へお願ひいたします。

<弾性波速度計測試験機を導入しました>

中部土質試験協同組合

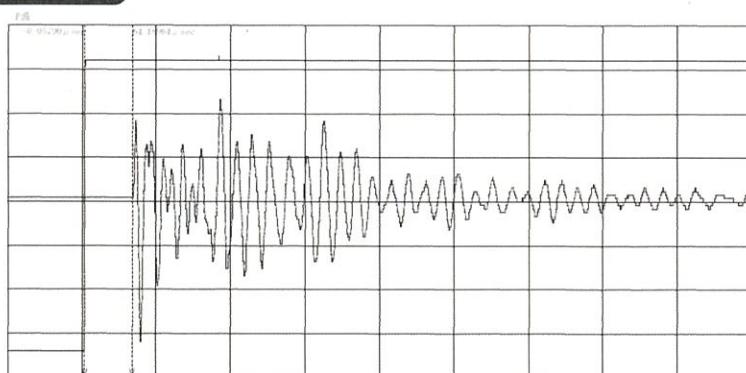
中部土質試験協同組合では、弾性波速度計測試験機を導入しました。三軸試験セル内で拘束圧をかけた現場同様の土被り圧状態での計測が可能です。このため現場計測の S 波速度との比較により、乱れの程度などを評価することが可能です。

対応可能な試験は、三軸圧縮試験は勿論のこと、液状化試験、動的変形試験でも対応可能です。
詳細はお問い合わせください。



機械は圧電素子を組み合せた円環振動子に電圧を負荷し、振動させることで P 波・S 波を発生させるシステムです。供試体上部から弾性波を発生させ下部で受信、オシロスコープへ送信して到達時間を測定します。

Vs 速度の出力例



ジオ・ラボ ネットワーク通信

2020.11

第 65 号

北海道土質試験協同組合

<https://www.src.or.jp/>

○ハラスメントに対する対応について

パワハラについては 2020 年 6 月（中小企業は 2022 年 4 月）「改正労働施策総合推進法」により、セクハラに関しても 2020 年 6 月の「男女雇用均等法」の改正により企業による具体的な防止措置の設定が義務化されました。

当組合としても組織としての対応を図るべく第 1 段階として、ハラスメントの捉え方の違いによる各自の意識や認識を共通化するため、北海道中小企業団体中央会の専門家派遣事業を活用し、専門講師による研修会を 8 月 3 日に新型コロナ対策として一部ライブ配信も利用して開催しました。

研修後の職場としての具体的対応策として、先ずハラスメント意識調査アンケートを実施し、次に役職関係なく男性 4 人、女性 3 人からなるハラスメント対策委員会を立ち上げました。委員会最初の活動として、相談専用メールアドレス及び相談窓口を設置し、相談後の処理フロー チャートや注意喚起ポスターの作成に着手いたしました。

（文責：野村晶子）



関東土質試験協同組合

mail to : uketuke@kstc.or.jp

東京都中小企業団体中央会 表彰

当組合の 知久 明 理事長 (株)富士ボーリング ならびに 木本 仁 技術員が東京都中小企業団体中央会より表彰されました。

知久 明 理事長は 2001 年より当組合の理事を 4 年間、副理事長を 4 年間、理事長を 11 年 6 か月間 (在職中) と 19 年半の長きにわたり組合の維持・発展に貢献された功績が認められ表彰されました。

木本 仁 技術員は技術職員として定年退職するまでの 33 年間、組合試験所の職務に従事し土質試験事業を支え、また、定年退職後の現在も再雇用技術員として若手職員に行っている技術指導の功績を認められて表彰されました。



ジオ・ラボ ネットワーク通信

2020.11

第 65 号

協同組合 土質屋北陸

mail to : info@doshitsuya.or.jp

協同組合土質屋北陸「事業推進委員会」主催のセミナーを開催しました。(2020 年 8 月) 毎年、夏と冬に交流会も併せて開催していましたが時世柄、オンラインセミナーのみの開催となりました。

今回は「企業に求められるハラスメント対応～ハラスメント法制化後の影響について～」と題して開催しました。

パワハラ対策が事業主の義務になったと同時に、セクハラ等の防止対策も強化されたことを紹介。その上で働き方改革にもつながる職場におけるハラスメント対策の必要性や、対策を進めるにあたっての留意点などを解説していただきました。

講師：三井住友海上経営サポートセンター

協同組合土質屋北陸
（市山惣理事長）の事業
推進委員会は 28 日、オンライン
による夏季セミナーを開催した。
夏季交流会を新型コロ
ナウイルス感染防止の観
点から中止し、セミナー
のみでオンラインで開いたもので、21名が参加し
た。受講者は遠隔会議
システム「ZOOM」を利用
し、柏原美紀氏（社会保険労
務士）が「企業に求められ
るハラスメント対応～ハラ
スメント法制化後の影響
について～」と題して講演を行った。



講演を行う柏原氏
（社会保険労務士）
が「企業に求められ
るハラスメント対応～ハラ
スメント法制化後の影響
について～」と題して
講演を行った。

協同組合土質屋北陸
（市山惣理事長）の事業
推進委員会は 28 日、オンライン
による夏季セミナーを開催した。
夏季交流会を新型コロ
ナウイルス感染防止の観
点から中止し、セミナー
のみでオンラインで開いたもので、21名が参加し
た。受講者は遠隔会議
システム「ZOOM」を利用
し、柏原美紀氏（社会保険労
務士）が「企業に求められ
るハラスメント対応～ハラ
スメント法制化後の影響
について～」と題して講演を行った。

（文責：森川和重）

協同組合 関西地盤環境研究センター

mail to : info@ks-dostu.or.jp

「令和 2 年度地盤調査の体験・土質試験演習に関する技術講習会」開催

当センターを会場として、公益財団法人兵庫県まちづくり技術センター主催の講習会を 10 月 16 日（金）に開催致しました。

本講習会は、兵庫県と県下の市町村職員の方々を対象に、土木系技術職員としての基本知識を習得し、実務能力の向上をはかることを目的に企画されたもので、今回で 9 回目の開催となりました。（一社）関西地質調査業協会が技術研修とボーリング調査研修を、当センターが土質試験研修を担当しました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年の 1/3 程度 12 名の人数で実施致しました。

当組合では今後とも、土質試験講習会・見学会など情報発信基地としての役割を担っていきたいと思います。



土質試験研修の様子

